

～パリの風をのせて～ vol.2

松本和将 & 松元あや

酒蔵の街デュオコンサート

2022年10月30日(日)

開場 15時15分 / 開演 16時

会場 東広島芸術文化ホールくらら大ホール

Piano
松本和将
Kazumasa Matsumoto

Piano
松元あや
Aya Matsumoto

MC
丸子ようこ
Yoko Maruko

- 全席自由席 -

■ 一般 3000円 (当日3500円)

■ 学生 2000円 (当日2500円)

*未就学児の入場はご遠慮ください。

曲 目

(連弾) ドヴォルザーク スラヴ舞曲 : op.46-2
(二台) チャイコフスキー : 「組曲」くるみ割り人形 : エコノム編曲
(連弾) ブラームス : ハンガリー舞曲 WoO.1-1
(二台) ラフマニノフ : 二台のピアノのための組曲第1番「幻想的絵画」 op.5
他

*曲目は変更になる場合もございます。予めご了承ください。

ARTS for the future 2

文化庁

チケットのお申込み・お問い合わせ

☎ 080-5237-7167

✉ ongaku.okuri.mono@gmail.com

主催：音楽の贈りものコンサート実行委員会

後援：広島県教育委員会 / 東広島市 / 広島市教育委員会 / 東広島市教育委員会 / 中国新聞

Aya Matsumoto

Profile of Pianist



松本 和将
Kazumasa Matsumoto

日本音楽コンクール優勝、全賞を受賞。

ブゾーニ国際ピアノコンクール第4位、エリザベート王妃国際音楽コンクール第5位入賞。

これまでにブラハ交響楽団、ブラハフィル、ベルギー国立オーケストラ、読売日響、日本フィル、新日本フィル、東京交響楽団、東京フィルなど、多くのオーケストラと共演。

2016年より「松本和将の世界音楽遺産」と名付けたリサイタルシリーズを開始、リサイタルシリーズ「松本和将の世界音楽遺産」では1年間一つのコンセプトを掘り下げることによって他の追随を許さない高度に凝縮された音空間を達成している。

室内楽にも積極的に取り組み、イザベル・ファウスト、前橋汀子、宮本文昭、漆原啓子、長谷川陽子、藤木大地、三浦一馬、塩谷哲など多くの名演奏家と共演。上里はな子、向井航とピアノトリオを結成し全国ツアーやオーケストラとの共演を重ねるほか、室内楽に特化した「愛知カンマームジックアカデミー」を創立し室内楽の普及と人材の育成に努める。

これまでに2枚のレコード芸術特選盤（「展覧会の絵」「後期ロマン派名曲集」）を含む22枚のCDをリリース。
名古屋音大ピアノ演奏家コース客員准教授として、後進の指導にもあたっている。



松元 あや
Aya Matsumoto

パリ在住 広島県出身。

4歳よりピアノを始め、幼少より神戸酒心館をはじめ各地で演奏会に出演する。2006年よりクールジュベール夏期国際音楽アカデミーに毎夏参加、終了演奏会にも出演する。2007年ショパンコンクール in アジア、コンチェルト部門入賞、パリ市庁舎コンサートにも出演。

中でも、フランス現代作曲家ロジェ・ブトリ氏の「ピアノと管弦楽のために」を、「とても魅力的な演奏、若き実力派」とブトリ氏より賞賛され初演を成功させる。

2015年(平成27年度)文化庁新進演奏家育成プロジェクトに選出され、広島交響楽団とプロコフィエフ:ピアノ協奏曲第2番を協演し好評を博す。協奏曲を得意としこれまでウクライナ国立管弦楽団、クラコフ管弦楽団、モラヴィアンフィルハーモニー管弦楽団など数多くのオーケストラと共演。また帰国の度、デュオや室内楽など著名なアーティストと共演を重ねている。

ブラハ室内オーケストラやドビュッシー弦楽四重奏団とも共演し好評を博した。地元東広島芸術文化ホールからにて収録したファーストアルバムを来春リリース予定。スケールの大きさとダイナミックさがあり、音にも独特の厚みと深みがあると言われている。

パリ国立地方音楽院演奏家過程を卒業後、フランスに拠点を置き音楽院にて後進の指導にあたりながらソロや室内楽の研鑽を積んでいる。



© Shigco Ogawa

Access

 東広島芸術文化ホール 
Higashi Hiroshima Arts & Culture Hall Kurara

〒739-0015 広島県東広島市西条栄町7番19号
☎ 082-426-5900

【交通】

- ・JR山陽本線 西条駅下車 徒歩約4分（広島駅より約40分）
- ・新幹線 東広島駅下車より車で約10分